

# 第18回日本クリティカルケア看護学会学術集会

## 『おらが自慢大会』

produce by Michimata



## 優秀部署

総投票数 85票

### 【臨床部門】

1 14票！

### 公立陶生病院 集中治療室

これが私たちの「NEW NORMAL」

ICUでの早期リハビリ  
リハビリ専門看護師がNursing Stationを全例に実施。  
全ての入院患者と共にリハビリ目標を設定している。

・今日のリハビリの内容や様子を記載したリハビリ通報を発行。  
年間実行枚数: 220枚

患者と共に目標設定している様子

病棟とのリハビリ連携  
ICU退室した人工呼吸器患者や、重症患者のリハビリーションと一緒に参加。  
ICU退室後も多くの高いリハビリをシームレスに提供できるように連携している。

・リハビリよりを使ってICUの状況や認知、精神機能等のPICSの評価を行っている。

ICU退室後も身体機能評価を実施している。  
また、睡眠状況や認知、精神機能等のPICSの評価も行っている。

2021年度  
身体機能評価の件数: 122例

作成したPICSパンフレット

おらが自慢 私たちは「集中治療」の壁を超えていく。 公立陶生病院 集中治療室

「早期リハビリ」はもう当たり前。  
私たちは、その先へ。

日本クリティカルケア看護学会  
第18回学術集会 おもいやり日本ーIntensive Care Unit

(株)T-ICU

尾崎 Ozaki  
救命・ICUと計13年間の臨床経験を持つ看護師です。  
救命・ICUと臨床経験は20年。  
機動的、柔軟な判断力とコミュニケーション能力を持っています。  
日々の業務で常に新しい知識を学び、成長しています。

市村 Ichimura

救命・ICUと臨床経験は20年。

一方で、学会の評議員や委員長、DMAI委員、看護執筆など多くの活動は多岐にわたる。

担当のJICAプロジェクトで見る医療力とゴルフの

ペーストスコア73位に數少ない

看護師部隊  
キャリアチェンジする人材センター

副部長 清水 Shimizu

救命看護認定看護師。  
救命・ICUでの臨床経験21年に加え、  
ECMO装置やDHF装置などから得る  
豊富な経験を活かして、地域医療院  
病棟での「床頭」という名のバイブルを算  
め、海釣りで鍛えた集中力で、狙った  
獲物は逃さない！！

(株)T-ICU

メディカルサポート部

### 【その他部門】

1 25票！

(株) T-ICU

我々の勤務先は病院ではありません。遠隔医療サービスを提供する民間企業です。

所属するメディカルサポート部は、5名全員が看護師として以前は病院で働いていました。

臨床を懐かしく思うものの、我々は働く場所が変わっても自分達の持った豊富な知識と経験を活かして、会社を通して社会に貢献できることを知っています。

我々は企業看護師として、そのヴィジョンの実現に自分達のこれから的人生を重ね合わせた時、大きなキャリアチェンジを決心しました。

自身のキャリアを、院内のみならず院外にも、そして日本のみならず世界に対しても活かすことができる。

これからも皆で忙しくも大きなキャリアを積んでいきたいと思っています。

第18回クリティカルケア看護学会学術集会「おらが自慢大会」